

誰もが地域に必要とされ、一方的に支え、支えられるだけではない「地域共生社会」へ

「日本人から見た海外の福祉」を考えるパネルディスカッションを 2月22日（土）「第18回 聖隷福祉学会」内にて開催！

コーディネーターに、浜松学園 副園長の山本誠氏、パネリストには、フィンランド研修に参加した保育士、ノルウェー研修に参加した生活相談員、社会福祉士、介護福祉士の方々が登壇します！

第18回 聖隷福祉学会

【研究発表／パネルディスカッション「日本人から見た海外の福祉」／パネル展／販売コーナー】

■日時 2020年2月22日（土）9時50分～17時00分※開場9時20分～

■場所 アクトシティ浜松（静岡県浜松市中区）コンgresセンター4・5F

■入場 無料（申込不要） ■就労支援事業所 販売コーナー・パネル展コーナー…会場 4F ロビー

※会場4F ロビーでは就労支援事業所による、焼きたてパン・クッキー・コーヒーやパスケース・人形などを販売します。

全国1都8県152拠点で、医療・保健・介護・保育・障がい者施設など福祉事業を展開する聖隷福祉事業団（法人本部：静岡県浜松市／理事長：山本敏博／以下、聖隷）は、「第18回 聖隷福祉学会」を、2月22日（土）9時50分～、アクトシティ浜松（静岡県浜松市中区）コンgresセンター4・5Fにて開催します。

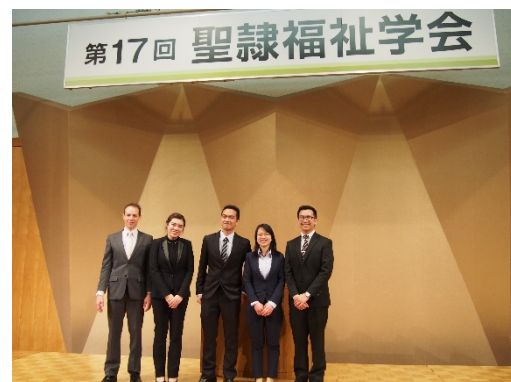
今回で18回目を迎える聖隷福祉学会は、『「日本人から見た海外の福祉」～海外視察を通して我々は何を見出したのか？～』というテーマでパネルディスカッションを行います。

日本国内では、急速な勢いで高齢化の伸展とともに生産年齢人口の減少が進み、社会構造が大きく変化していることで、介護・保育・障害福祉サービス等、社会保障制度の持続可能性を問われています。

聖隷ではこれらの課題に対応すべく、89年の歩みの中で培った総合化力や先駆的精神と職員の努力により、「シニア世代や外国人、障がい者、子育て・介護を両立する職員など多様な人材の育成」「少ない人手でも良質で安定したサービスを提供するためのロボットやAI・ICT技術の導入」など先進的で注目すべき取り組みを行っています。

コーディネーターには、浜松学園 副園長の山本誠氏を迎え、パネリストには、フィンランド研修に参加した保育士、ノルウェー研修に参加をした生活相談員、社会福祉士、介護福祉士の方々が登壇します。

福祉サービスを提供する立場こそ、この大きな変化を求められる時代に、既成の考えにとらわれてはいけません。今一度利用者にとって、本当に必要な福祉は何か「地域共生社会の実現」を共に考え、深化させる機会とします。



昨年開催の様子

福祉現場の最新課題と対策・実践を知り、共に考えるよい機会として、広く一般の皆様からのご来場をお待ちしております。「第18回 聖隷福祉学会」の開催概要は次頁からの通りです

なお報道関係の皆様におかれましては、「第18回 聖隷福祉学会 開催」につきまして、

取材・報道のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第18回 聖隷福祉学会 開催概要

- 日時 2020年2月22日（土）9時50分～17時00分（開場9時20分）
- 場所 アクトシティ浜松 コンgressセンター4・5F
- 入場 無料 / 申込不要 / 途中退出可
- 問合せ TEL：053-413-3296（月～金曜日9：00～17：00）
- URL <http://www.seirei.or.jp/hq/>
- 主催 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 / 聖隷福祉学会実行委員会
- 共催 公益財団法人 ニッセイ 聖隷健康福祉財団
一般財団法人 日本老人福祉財団
社会福祉法人 さくま



昨年のパネルディスカッションの様子

〔スケジュール〕

9：50～ 礼拝 …聖隷三方原病院 チャプレン 佐藤志伸
開会宣言 …第18回聖隷福祉学会 実行委員長 野村則国
開会の挨拶 …聖隷福祉事業団 理事長 山本敏博
オリエンテーション

10：20～ 午前の部 研究発表（第1～3会場）
12：00～ 昼食
13：20～ 午後の部 研究発表（第1～3会場）
14：30～ パネルディスカッション

「日本人から見た海外の福祉」（第1会場）

コーディネーター 浜松学園 副園長 山本 誠

16：10～ 結果発表・全体講評・表彰式・閉会の辞

- パネル展…「DCAT（災害派遣福祉チーム）を皆さんご存知ですか？」など
- 販売コーナー…パン販売（聖隷チャレンジ工房磐田 CHOU CHOU）
クッキー・コーヒー販売（聖隷厚生園ナルド工房）
パスケース・人形 等販売（聖隷厚生園讃栄寮）



コーディネーター
浜松学園 副園長
山本 誠氏



社会福祉法人 聖隷福祉事業団 <http://www.seirei.or.jp/hq/index.html>

【代 表 者】 理事長 山本 敏博(やまもと としひろ)

【本部所在地】 静岡県浜松市中区元城町218-26

【事業内容】 1. 医療事業 2. 保健事業 3. 福祉事業 4. 介護サービス事業

【基本理念】 キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【事業規模】 施設・事業数…152施設・349事業(2019年1月現在)、職員数…15,252名(2018年11月現在)
サービス活動収益…約1,136億円(2017年度)

【創 立】 1930年5月

1930年、聖隷福祉事業団の事業は、結核に苦しむ貧しい人々のお世話を原点に始まりました。

その後、時代、地域の要請に応え、保健・医療・福祉・介護サービスの4つの領域を総合的に提供する社会福祉法人へと成長し、2020年で90周年を迎えました。



第18回 聖隷福祉学会 プログラム

聖隷福祉学会プログラム

第1会場(4階/41会議室)

9:20 開 場

開会式

9:50 礼拝 聖隷三方原病院 チャプレン 佐藤志伸
開会宣言 第18回聖隷福祉学会 実行委員長 野村則国
開会の挨拶 聖隷福祉事業団 理事長 山本敏博
オリエンテーション

研究発表

<第1会場> 午前の部 座長: 聖隷厚生園課長 聖隷厚生園課長 施設長 久保 範

10:20 第1グループ

個別性のある介護個別リハビリ実施に向けて

奈良ベルホーム 看護介護課 松崎香代子

介護予防運動教室の改編 ～個人の好みと体力に合った教室選択に向けて～

浜名湖エデンの園 居室サービス課 國吉恵利子

みんな違ってみんないい!!

聖隷ケアセンター宝塚 聖隷逆瀬川デイサービスセンター 餅 愛子

感情 ～思いを理解する～

奄美佳南園 ケアサービス課 清正辰明

11:05 休 憩

11:15 第2グループ

排泄ケアの見直しと新たな取り組み

聖隷カーネーションホーム ケアサービス課 石田耕大

チームでめざす排泄のコンチネンスケア ～排便コントロールの個別化を目指して～

浦安エデンの園 ケアサービス課 一牛佳恵

水分提供が入居者に及ぼした影響について

油壺エデンの園 ケアサービス課 垣原仰太

褥瘡完治までの道のり

花屋敷せいの里 花屋敷栄光園 ケアサービス課 西田重広

12:00 午前の部 終了
職員懇親昼食会 (3階31会議室)

2

聖隷福祉学会プログラム

第2会場(4階/43・44会議室)

研究発表

<第2会場> 午前の部 座長: 浜松市障がい者基幹相談支援センター 課長 松井 亮

10:20 第1グループ

利用者の思いからみえてきたこと ～思いを踏まえた活動を提供するために～

森町愛光園 入居サービス課 森下裕己

You're not alone ～グリーフケアを通してみてきた、生活支援担当としてできること～

一般財団法人日本老人福祉財団 京都〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 中川リノ

私たちの「接遇力向上宣言」 ～目標宣言でみえた職員・職場の変化～

宝塚栄光園 ケアサービス向上委員会 阿部尚榮

口腔ケア・体操を行うことで健康に食事がとれる

浦安市特別養護老人ホーム ケアサービス課 島田美里

11:05 休 憩

11:15 第2グループ

「食べる」を多面的に支え続けるために

浜北愛光園 運営管理課 大塚仁美

おいしく食べて健康維持

宝塚せいの里 食事委員会 平井淳子

美味しさを維持し塩分量マイナス1g

横浜エデンの園 食事サービス課 青木徹也

いつもでも美味しく食べていただきたいという願いを込めて ～評価0からの再出発～

松山エデンの園 口腔機能向上栄養改善グループ 金岡順子

12:00 午前の部 終了
職員懇親昼食会 (3階31会議室)

<第2会場> 午後の部 座長: 浜名湖エデンの園 居室サービス課 課長 中脇 都

13:20 第3グループ

Let's 社会参加 ～納涼祭へ一緒に参加してみえたこと～

三方原ベルホーム 看護介護課 松井貴美

接遇の取り組みからわかったこと

奈良ニッセイエデンの園 居室サービス課 遊亀和代

シンプルルールで忘れ物を減らす取り組み

藤沢愛光園 ケアサービス課 岡本健児

『それでも家族と暮らしたい』 ～より心地よいケアを目指して～

横須賀愛光園 聖隷ヘルパーステーション横須賀 吉村亜由美

お箸を正しく持つために

聖隷こども園めぐみ 高崎慎也

14:15 終 了

4



<第1会場> 午後の部 座長: 明日見らいふ南沢 副支配人 鈴木直弘

13:20 第3グループ

フィリピンと日本の垣根を越えて ～働きやすい環境作りを目指して～

松戸愛光園 生活支援課 飯倉節香

介護居室におけるトイレ仕様の研究 ～快適な介護居室空間の向上を目指して～

一般財団法人日本老人福祉財団 本部 サービス支援部 東 梨香

「こんなことで押していいのかな?」 ～ナースコールから感じる安心感～

東京海上日動ベターライフサービス株式会社 ヒルデモアたまブラザー・ビレッジⅢ 黒沢優花

つながり事業5年間の振り返り ～再相談に焦点を当てて～

浜松市生活自立相談支援センターつながり 石塚晴康

喀痰吸引等研修の研修効果の測定と課題

法人本部 人事企画部 外部事業課 鈴木信子

14:15 休 憩

パネルディスカッション

14:30 日本人から見た海外の福祉 ～海外視察を通して我々は何を見出したのか?～

コーディネーター

山本 誠 (浜松学園 副園長)

パネリスト

安藤真也 (こうのとり保育園)
石山準士 (藤沢エデンの園)
蓮井 祥 (地域包括支援センター高丘)
産坂由利香 (和合愛光園 和合サテライト)
松山結衣 (浜名湖エデンの園)
水野郁美 (浦安市特別養護老人ホーム)

結果発表・表彰式・閉会式

16:10 結果発表 全体講評 聖隷福祉事業団 理事 平川健二
表彰 聖隷福祉事業団 理事 津幡佳伸
閉会の辞

17:00 終 了

3



第3会場(5階/52・53・54会議室)

研究発表

<第3会場> 午前の部 座長: 藤沢エデンの園 副園長 若野倫義

10:20 第1グループ

介護システム導入による業務効率化、ペーパーレス化への取り組み

和合せいの里 和合愛光園 ケアサービス課 大亀真人

利用者の生活に寄り添うとは

いなさ愛光園 在宅サービス課 山下由季

対象者の不安軽減と生活機能改善を目指して ～支援サービスの引き算の視点～

宝塚エデンの園 医療技術事務課 北中康子

さくまの里施設スペース有効活用プロジェクト活動

社会福祉法人さくま 法人本部 金田有加

11:05 休 憩

11:15 第2グループ

その人らしい生活を支える短時間デイケア

浦安せいの里 浦安ベルホーム 看護介護課 山下哲也

精神障がい者が働くことを支える ～訪問看護ができること～

聖隷厚生園信生 訪問看護ステーション鶴江 藤野有美子

「南磨きの大切さ」 ～日々の南磨き支援を通して～

児童発達支援センター のぞみ園 児童発達支援 太月 玲

入居者の転倒からみえてきたこと ～転倒状況と関連要因の分析～

松戸ニッセイ聖隷クリニック 医療技術事務課 神宮司恵子

12:00 午前の部 終了
職員懇親昼食会 (3階31会議室)

<第3会場> 午後の部 座長: 横須賀愛光園 課長 草間理子

13:20 第3グループ

2018年度の台風被害報告と今後の課題

聖隷おおぞら療育センター 生活支援課 高橋孝孝

「頭の体操」活動報告

明日見らいふ南沢 生活サービス課 大庭亜子

ボラレー ～フラメンコで生活に彩りを～

宝塚せいの里 結いホーム宝塚 ケアサービス課 玉川美幸

施設における褥瘡治療 ～多職種連携から得たもの～

淡路栄光園 入居サービス課 富田まゆみ

効果的な口腔ケアで入院ゼロ ～1日でも長く愛光園で過ごせるために～

藤沢愛光園 ケアサービス課 八巻和人

14:15 終 了

5

第18回 聖隷福祉学会 プログラム

コーディネーター プロフィール



浜松学園
副園長 山本 誠

福祉現場の人たちのノルウェー研修、保育の人たちのフィンランド研修は、最初の段階から関わってきました。毎回、聖隷の各施設から集ってくる研修生は、ユニークな人ばかりで、いつも刺激を受けています。私自身は、学生時代はアメリカで学び、聖隷学園の高校、短大、専門学校、大学で教えてきました。2013年に聖隷福祉事業団に就職し、宝塚での施設立ち上げ、その後本部ではEPAの人たち、また困難者支援にも携わりました。現在は、浜松学園で障がい者支援をさせていただいています。

パネリスト プロフィール

こうのとりの保育園

安藤 真也 (フィンランド第2期生)
保育士

2016年に日本福祉大学で社会福祉について学び、聖隷福祉事業団に入職。就職して4年目になります。2019年度のフィンランド研修に参加しました。福祉国家と言われている北欧で地域福祉、保育について現地で取り組まれているサービスや事業について学びました。日々子どもたちからのパワーをたくさんもらって仕事を頑張っています。



聖隷済沢ウェルフェアタウン 済沢エデンの園
石山 隼士 (ノルウェー第2期生)
生活相談員

新潟生まれ、コシヒカリ育ち。大学で社会福祉を学び、多数の事業や施設を運営しており、多くの経験を積める可能性に惹かれ、聖隷福祉事業団へ就職しました。松戸ニッセイエデンの園で4年間働いたのち、済沢エデンの園に移動しもうすぐ2年が経ちます。「ふ(普段の)く(暮らしの)し(幸せ)」をモットーに、社会福祉に貢献したいと思っています。



地域包括支援センター高丘

蓮井 祥 (ノルウェー第1期生)
社会福祉士

浦安エデンの園、いなさ愛光園で介護職として8年間働き、今年度の4月に地域包括支援センター高丘に配属され社会福祉士として勤務しています。1期生としてノルウェーの海外研修に参加させていただき、様々なことを感じました。ノルウェーで見たものの片隅において、自分に何ができるのか考えながら仕事をする心を磨けています。趣味は筋トレです。



和合愛光園 和合サテライト

保長 彦坂 由利香 (ノルウェー第1期生)
介護福祉士

介護の専門学校を卒業し、聖隷福祉事業団に入職しました。和合サテライト開設の際、オープニングスタッフとして森町愛光園より異動し、現在は和合サテライトで職場長をしています。2017年度ノルウェー研修に参加し、研修を通して感じたことや、やりたことを実現させられるよう取り組みを続けています。



浜名湖エデンの園

松山 結衣 (ノルウェー第3期生)
介護福祉士

大学ではスポーツ医療を専攻。在学中に健康運動実践指導者を取得し介護予防を実践したく聖隷に入職。入職後から実践の中で介護の勉強を行い2015年に介護福祉士を取得。入職3年目から2019年7月まで機能訓練の部署でレクや体操等の実施や指導をしていました。8月より24時間ケアサービスを提供する部署に移り、今までは異なった視点から入居者を見ることができ、勉強の日々を過ごしています。



浦安市特別養護老人ホーム

水野 郁美 (ノルウェー第3期生)
介護福祉士

静岡県森町出身。通っていた幼稚園の隣に森町愛光園があり訪問する機会が多く、高齢者福祉に興味を持つきっかけとなりました。大学卒業後、いなさ愛光園、和合サテライトを経て現在は浦安市特別養護老人ホームに勤務し10年目となります。毎日の仕事では利用者様の笑顔に癒されながら、楽しく仕事をしています。



29

パネル展

会場：4階ロビー

DCAT(災害派遣福祉チーム)を皆さんご存知ですか？

派遣要請から活動までの流れと、

聖隷職員が実際に参加した状況を紹介します。

福祉チーム「福祉の視点」だからできる寄り添いや思いを知っていただき、いつ来るか予測できない災害に備え、明日からできる自分の取り組みを考えましょう。

市民と多職種が地域で広める意思決定支援

なおとらシートをご存知ですか？

市民と専門職で広める、「もしものとき」の意思決定支援の取り組みを紹介します。

海外研修の紹介と報告

～欧州の介護・保育について～

海外研修が始まった経緯や実際の研修のスケジュール、福祉先進国で感じた日本との違いや新たな発見を報告し、これから何をすべきか新たな提案を紹介します。

30

販売コーナー

会場：4階ロビー

聖隷チャレンジ工房磐田
CHOU CHOU
パン



聖隷厚生園ナルド工房
クッキー・
コーヒー

聖隷厚生園讃栄
パスケース・
ぬいぐるみ



31

【聖隷福祉事業団】広報事務局行き

FAX:03-5778-4747

※誠にお手数ではございますが、取材のご意向をご記入の上、**2月21日（金）15:00**までに、
上記FAX 番号へご返信下さいますようお願い申し上げます。

「第18回 聖隷福祉学会 開催」

■開催日時：2020年2月22日（土）9：50～17：00（開場9：20～）★取材受付は9：20から行います。

■開催場所：アクトシティ浜松 コンgressセンター4・5F



【アクセス】

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1

J R 「浜松駅」 駅下車
北口広場より 徒歩10分

☐ ご出席

☐ ご欠席

いずれかにチェック印をお付け下さい。

■貴紙誌名／貴番組名		
■貴社名		
■取材代表者名		
■ご来場者人数	ペン 名	フォト 名
	ENGクルー 名（予定で結構です）	
■TEL／FAX	TEL	FAX
■携帯番号／メールアドレス	携帯	Mail
■ご来場予定時間	： 頃	
■備考		

※ご記入いただきましたご連絡先等は、本イベントの名簿管理のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。

＜本資料に関する報道関係者様からのお問合せ先＞

【聖隷福祉事業団】広報事務局(フロンティアインターナショナル内) 担当：林、藤野、千葉

TEL：03-5778-4844 / FAX：03-5778-4747 / mail：frontier-pr@frontier-i.co.jp